

血管カテーテル治療を受ける方へ（腎機能低下患者様用）

患者氏名 _____ 様

症状説明：病変のある血管に対する血管内治療の総称です。バルーンにより狭くなっている血管を拡張したり、ステントと呼ばれる金属製の網状の管を血管内壁に圧着させ血管内腔を拡げ血流を回復させる治療を行います。

退院基準：①穿刺部の出血がない ②発熱がない

特記事項：

	外来	入院当日（ / / ）	治療当日（治療前）（ / / ）	治療当日（治療後）	治療後1日目（ / / ） 退院日
検査・治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> ●血液検査 ●胸部・腹部レントゲン撮影 ●心電図検査 上記の検査を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●左記の検査が外来で行われていない場合、入院時に検査を行います。 ●検温・血圧測定をします。 ●身長・体重測定をします。 ●リストバンドを付けます。 ●足の付け根から治療する場合は、足の甲の脈が触れるところにマジックで印をさせていただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●治療前に検温・血圧測定をします。 ●検査着に着替えていただきます。シャツは着ないでください。 □手首・肘の内側からの場合：ズボンは着用できます。 □足の付け根からの場合：下着・ズボンの着用はできません。検査用のパンツをはきます。 ●膀胱留置カテーテルを入れます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●検温・血圧測定をします。 □病室時 □30分後 □1時間後 □3時間後 □6時間後 ※医師の指示により何度も測定することがあります。 ※肘の内側・足の付け根の管が抜けた後は1時間おきに3回測定します。 ●医師の指示によりレントゲン撮影を行うことがあります。 ●ガーゼ交換について：下記の時間に医師が行います。 □手首：管が抜けてから6時間後 □肘の内側：管が抜けてから6時間後 ※ただし6時間後が21時を過ぎる場合は翌日の朝 □足の付け根：管が抜けてから8時間後 ※ただし8時間後が21時を過ぎる場合は翌日の朝 	<ul style="list-style-type: none"> ●血液検査 ●上記の検査を行います。 ●検温・血圧測定をします。  <p>※前日にガーゼ交換が未実施の場合は、午前中に医師により、ガーゼ交換を行います。</p>
薬剤		<ul style="list-style-type: none"> ●普段内服しているお薬がありましたらお知らせください。 ●夕食後より点滴を開始します。 	<ul style="list-style-type: none"> □午前治療の場合：7～9時頃から準備を始めます。 □午後治療の場合：11時頃から準備を始めます。 ●中止する薬が、□あります。（ ） □ありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ●治療後も点滴を継続します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●上記の検査結果により、医師の指示で点滴を終了します。
安静度	●普段通りの生活ができます。	●病棟内が歩行できます。	<ul style="list-style-type: none"> ●カテーテル室へは、下記方法で行きます。 □手首：車椅子 □肘の付け根：ベッド □足の付け根：ベッド 	<ul style="list-style-type: none"> ●穿刺部位によって安静時間が異なります。 □手首：治療の管抜去～3時間後まで：ベッドサイド安静（排便時のみ看護師付き添いでトイレが可能）3時間以降：室内安静、トイレ歩行のみ可能 □肘の内側：治療の管抜去～6時間後まで：ベッドサイド安静（排便時のみ看護師付き添いでトイレが可能）6時間以降：室内安静、トイレ歩行のみ可能 □足の付け根：治療の管抜去～8時間まで：穿刺側の下肢抑制、絶対安静 8時間以降：下肢抑制解除を行います。自己での寝返りは可能です。※ただし翌朝まで起き上がりはできません。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ガーゼ交換・安静解除後、病院内歩行ができます。 ●足の付け根から治療された場合、朝食時にベッド上で座ることができます。ガーゼ交換後に、歩行可能となります。
排泄	●制限はありません。			<ul style="list-style-type: none"> ●上記、「安静度」参照してください。 ●足の付け根からの治療の場合、ベッド上での安静となります。 	●制限ありません。
清潔	●入浴できます。	●足の付け根からの治療の場合は、足の付け根の毛剃りを行います。	<ul style="list-style-type: none"> ●時計、指輪等のアクセサリー、入れ歯等はずせるものははずしてください。 ●化粧、マニキュアはしないで下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ガーゼ交換後パジャマに着替えます。 ※手首・肘の内側から治療の場合のみとなります。 ●シャワー浴はできません。 	<ul style="list-style-type: none"> ●入浴についてシャワー浴が可能です。治療のための管が入っていた部位にかさぶたができれば、入浴が可能です。
食事・栄養管理		●減塩食・カロリー制限食になります。	<ul style="list-style-type: none"> ●午前治療の場合：朝食は絶食となります。 ●午後治療の場合：昼食は絶食となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●治療終了後2時間かつ、治療のための管が抜けて1時間が経過した時点で、問題がなければ食事をとることができます。詳しい時間については、看護師よりお知らせします。 ※治療後は水分もしっかりとってください。 ※制限のある方は、制限内での飲水となります。 	
説明・指導・教育	●治療・同意書の説明を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ●病棟の案内をします。 ●治療前後の経過について説明します。 ●薬剤師から薬について問診があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●肘の内側・足の付け根から治療の場合、一旦集中治療室へ入るため、下記の日常生活用品を持参しますので、洗面後にまとめておいてください。 お箸・スプーン・入れ歯・入れ歯容器・歯磨きセット 	<ul style="list-style-type: none"> ●ご家族の方・ご本人へ治療医から治療直後に結果説明があります。看護師が面談室へご案内します。 ※治療直後に説明できない場合は、当日及び翌日に日時調整のうえ、説明することとなります。 主治医の都合がつかない場合は、他の医師が説明することがあります。 ●肘の内側・足の付け根からの治療の場合は、治療の管を抜くために集中治療室へ入ります。 ご家族は面会が可能です。小学生以下の面会はお断りしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●看護師から退院の説明をします。 □次回外来受診日 □内服説明 □生活での注意点 ●クラークより会計の説明があります。 